

## 第 1 章

ウェルビーイングに  
必要なものは  
「余白」か「空白」か

かどうか「よく生きる（ウェルビーイングの）」ためには決定的な意味を持つ。空白には電荷がなく手がかりがないが、余白には指をかける、放電する場所がある。余白は想像力を生み出す場所であり、動くことのできる余地になる。

空白にごくごく薄い墨をあるかないかに掃く、そこに余白が生まれる。空白に見える場所に、ごく小さな鴉を描くことで、それ以外の空間が一举に余白に変わる。

余白はなんとなく生まれるものではない、構造的に作り出すものだ。「よく生きられる」場所をつくるには、空白に薄墨を掃き、小さな鴉を描かなくてはならない。想像力のきっかけや手がかりを準備することで、人々は動き出しやすくなる。

地域をプロモーションするというのが、地域の名を知らしめることにとどまるのではなく、その地域に関わる人々が「よく生きる（ウェルビーイングの）」ためのものだとなれば、地域プロモーションは空白を余白に変えなくてはならない。

空白を余白に変える、「なにもない」まちを、荷電した、エネルギーの準備された場所にする、そのための薄墨のひと掃けの一つが、ブランドメッセージであるはずだ。安倍亜裕子は、そうしたありようを書いている。

かどうか「よく生きる（ウェルビーイングの）」ためには決定的な意味を持つ。空白には電荷がなく手がかりがないが、余白には指をかける、放電する場所がある。余白は想像力を生み出す場所であり、動くことのできる余地になる。

空白にごくごく薄い墨をあるかないかに掃く、そこに余白が生まれる。空白に見える場所に、ごく小さな鴉を描くことで、それ以外の空間が一举に余白に変わる。

余白はなんとなく生まれるものではない、構造的に作り出すものだ。「よく生きられる」場所をつくるには、空白に薄墨を掃き、小さな鴉を描かなくてはならない。想像力のきっかけや手がかりを準備することで、人々は動き出しやすくなる。

地域をプロモーションするというのが、地域の名を知らしめることにとどまるのではなく、その地域に関わる人々が「よく生きる（ウェルビーイングの）」ためのものだとなれば、地域プロモーションは空白を余白に変えなくてはならない。

空白を余白に変える、「なにもない」まちを、荷電した、エネルギーの準備された場所にする、そのための薄墨のひと掃けの一つが、ブランドメッセージであるはずだ。安倍亜裕子は、そうしたありようを書いている。

もちろん、参加者の「まちが好き」という気持ちを強くさせることにもつながりました。

プロジェクトで考案したブランドメッセージ候補案は、コピーライターがブラッシュアップすることになりました。そのようにしてできあがった4つの候補案から選ぶ最終選考は、より多くの住民に関わってもらうため、誰もが投票できる「総選挙」としました。

Web投票に加え、気軽に投票してもらえるよう、町内各所に投票箱を設置。学校へ依頼し、中高生にも投票してもらいました。

また、ブランドメッセージに関する取組への理解や、総選挙への参加を促すため、さまざまな動画を作りました。動画に登場するのはプロジェクト参加者や高校生など多くの住民たちです。総選挙にちなみ「選挙特番」「勢見放送」として、ニュースキャスター役や立候補者役を演じ、投票を呼びかけました。

この結果、町人口のなんと、ほぼ半数にあたる、2,331票の投票があり、ブランドメッセージが決定しました。



住民やマスコットキャラクター「い〜にゃん」が登場する動画で投票呼びかけ

もちろん、参加者の「まちが好き」という気持ちを強くさせることにもつながりました。

プロジェクトで考案したブランドメッセージ候補案は、コピーライターがブラッシュアップすることになりました。そのようにしてできあがった4つの候補案から選ぶ最終選考は、より多くの住民に関わってもらうため、誰もが投票できる「総選挙」としました。

Web投票に加え、気軽に投票してもらえるよう、町内各所に投票箱を設置。学校へ依頼し、中高生にも投票してもらいました。

また、ブランドメッセージに関する取組への理解や、総選挙への参加を促すため、さまざまな動画を作りました。動画に登場するのはプロジェクト参加者や高校生など多くの住民たちです。総選挙にちなみ「選挙特番」「勢見放送」として、ニュースキャスター役や立候補者役を演じ、投票を呼びかけました。

この結果、町人口のなんと、ほぼ半数にあたる、2,331票の投票があり、ブランドメッセージが決定しました。



住民やマスコットキャラクター「い〜にゃん」が登場する動画で投票呼びかけ

の思いの強さ、豊かな感性、個性的な特技の数々です。まちの魅力とは、そこに暮らす人々の暮らしそのものであると感じました。



書籍にちなんだ写真展の開催

の思いの強さ、豊かな感性、個性的な特技の数々です。まちの魅力とは、そこに暮らす人々の暮らしそのものであると感じました。



書籍にちなんだ写真展の開催

と定義したはずだ。

シティプロモーションを進めるには、5段階に分けて発想、実行していくことが求められる。詳細については『「関係人口」創出で地域経済を潤すシティプロモーション2.0』（第一法規）に詳しいが、ここでは、概要を示そう。

### ① 地域にとって最も重要な資源を、地域への「関与意欲」として把握する 【地域参画総量】

消滅可能性自治体という、なかなか礼を失したことばがある。もっぱら、出産可能とされる女性人口の変化に基づいた考え方だ。そういえば「産めよ殖やせよ」というスローガンがあった。第二次世界大戦前の厚生省予防局優生課が提起した国策標語と紹介される。

これらの言葉には「人口」は手段であるという発想が見える。女性は産む機械ではない。女性が、多くの場合はパートナーとともに、そうではない場合もあることには十分に意識しなければならないが、自ら、産めるか、産みたいかを十分に考え、決定した結果が、人の誕生でなければならない。現在、そうではない出産が存在することを痛みとして捉えることも必要だ。

出産可能とされる女性人口という考え方にとどまっていたら、こうした、女性の自律を支える思考を失いがちになる。政府や自治体も、産める状況を作る、産みたい状況を作るための努力を行っていることは否定しない。そうであれば、「産みたい」という意欲に焦点を当てることが求められるはずだ。

さらに、生まれ育った人も、また自由であることを考えれば、そのすべての人々が常に、地域の持続を望まなければならないわけではない。望まない、あるいは興味がないという判断も当然に許容されるはずだ。

そのうえで、地域を持続させようとするのであれば、地域に関わって能動的に「よく生きよう」とする人々が増えなければならない。出産可能とされる女性人口という発想を否定はしない。しかし、その言葉は思考を停止させ



と定義したはずだ。

シティプロモーションを進めるには、5段階に分けて発想、実行していくことが求められる。詳細については『「関係人口」創出で地域経済を潤すシティプロモーション2.0』（第一法規）に詳しいが、ここでは、概要を示そう。

### ① 地域にとって最も重要な資源を、地域への「関与意欲」として把握する 【地域参画総量】

消滅可能性自治体という、なかなか礼を失したことばがある。もっぱら、出産可能とされる女性人口の変化に基づいた考え方だ。そういえば「産めよ殖やせよ」というスローガンがあった。第二次世界大戦前の厚生省予防局優生課が提起した国策標語と紹介される。

これらの言葉には「人口」は手段であるという発想が見える。女性は産む機械ではない。女性が、多くの場合はパートナーとともに、そうではない場合もあることには十分に意識しなければならないが、自ら、産めるか、産みたいかを十分に考え、決定した結果が、人の誕生でなければならない。現在、そうではない出産が存在することを痛みとして捉えることも必要だ。

出産可能とされる女性人口という考え方にとどまっていたら、こうした、女性の自律を支える思考を失いがちになる。政府や自治体も、産める状況を作る、産みたい状況を作るための努力を行っていることは否定しない。そうであれば、「産みたい」という意欲に焦点を当てることが求められるはずだ。

さらに、生まれ育った人も、また自由であることを考えれば、そのすべての人々が常に、地域の持続を望まなければならないわけではない。望まない、あるいは興味がないという判断も当然に許容されるはずだ。

そのうえで、地域を持続させようとするのであれば、地域に関わって能動的に「よく生きよう」とする人々が増えなければならない。出産可能とされる女性人口という発想を否定はしない。しかし、その言葉は思考を停止させ

は地域の実情によってさまざまだろう。

たとえば「あなたは地域をよりよくするための活動に参加する意欲はありますか。最も強い場合を10、まったくない場合を0（ゼロ）として、10から0の間で教えてください」と尋ね、10から8と答えた人を「関与意欲の高い人」と把握し、5以下の数字を答えた人を「後ろ向きの人」と考えてもいい。

そのうえで、関与意欲の高い人が30%、後ろ向きの人が20%なら、30-20の「引き算」をして求めた10に人口を掛け算することで、地域への関与意欲の総量を測るという発想も可能だ。人口が5万人であれば、 $10 \times 5 = 50$ という関与意欲の総量が計算できる。

同じ設問をしても、10から6を意欲の高い人とし、3から0を後ろ向きの人としてもいいだろう。全国統一にして比較することよりも、地域の変化を測ることに意味があれば、それぞれの地域で異なった計算方法を用いても、時系列で一致していれば何らの問題はないと考える。

従来、私が提起していたmGAPは10から8をプラス、5から0をマイナスとして一律に考えていた。このプラスとマイナスを説明力を持って各地域で定めるということがmGAP改という発想になる。

さらに、私としては「地域をよりよくするための活動への参加意欲」だけではなく、「地域を知人友人におすすめする推奨意欲」や「地域のために活動している人への感謝意欲」も重要な関与意欲だと考えている。

また、人口についても、地域在住人口だけではなく、関与を期待する一定の属性を持つ地域外の人々の意欲を計算することも、関係人口の観点からは重要だろう。

これらは先述した『「関係人口」創出で地域経済を潤すシティプロモーション2.0』で紹介した、修正地域参画量指標（mGAP）を参照してほしい。ただし、これも一つの考え方だ。十分な理由を持って別の計算方法を選ぶのであれば、それもいい。

は地域の実情によってさまざまだろう。

たとえば「あなたは地域をよりよくするための活動に参加する意欲はありますか。最も強い場合を10、まったくない場合を0（ゼロ）として、10から0の間で教えてください」と尋ね、10から8と答えた人を「関与意欲の高い人」と把握し、5以下の数字を答えた人を「後ろ向きの人」と考えてもいい。

そのうえで、関与意欲の高い人が30%、後ろ向きの人が20%なら、30-20の「引き算」をして求めた10に人口を掛け算することで、地域への関与意欲の総量を測るという発想も可能だ。人口が5万人であれば、 $10 \times 5 = 50$ という関与意欲の総量が計算できる。

同じ設問をしても、10から6を意欲の高い人とし、3から0を後ろ向きの人としてもいいだろう。全国統一にして比較することよりも、地域の変化を測ることに意味があれば、それぞれの地域で異なった計算方法を用いても、時系列で一致していれば何らの問題はないと考える。

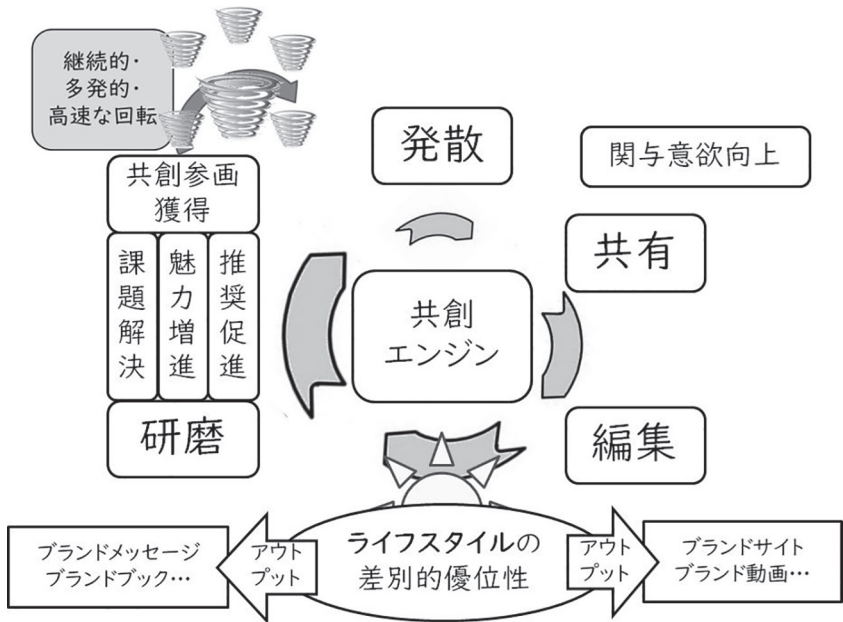
従来、私が提起していたmGAPは10から8をプラス、5から0をマイナスとして一律に考えていた。このプラスとマイナスを説明力を持って各地域で定めるということがmGAP改という発想になる。

さらに、私としては「地域をよりよくするための活動への参加意欲」だけではなく、「地域を知人友人におすすめする推奨意欲」や「地域のために活動している人への感謝意欲」も重要な関与意欲だと考えている。

また、人口についても、地域在住人口だけではなく、関与を期待する一定の属性を持つ地域外の人々の意欲を計算することも、関係人口の観点からは重要だろう。

これらは先述した『「関係人口」創出で地域経済を潤すシティプロモーション2.0』で紹介した、修正地域参画量指標（mGAP）を参照してほしい。ただし、これも一つの考え方だ。十分な理由を持って別の計算方法を選ぶのであれば、それもいい。

図1-2 地域魅力・革新創造スパイラル

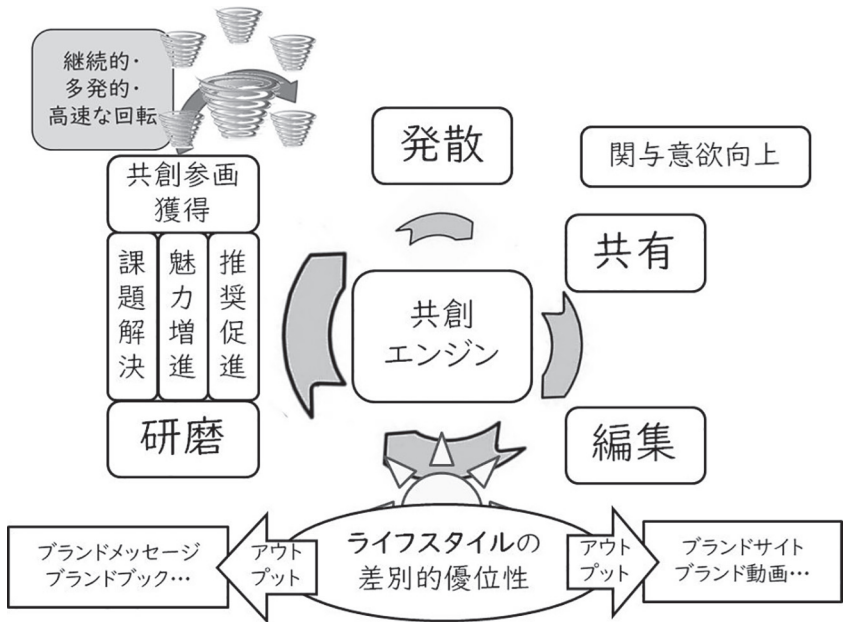


い関与意欲を持っている人が多い。地域にもともと強い関与意欲を持っている人々の数はそう多くはない。結果として、自治体の行う多くの公募に同じ顔をした人々が応募してくる。常連さんだ。

地域魅力創造・革新スパイラルは、螺旋状に回転することによって地域への関与意欲を高めていく思考であり、方法だ。地域魅力創造・革新スパイラルに関わることによって、さまざまな人に「よく生きる（ウェルビーイングな）」ことを促す取り組みのはずだ。

そうであるなら、もともと強い関与意欲を持っている、常連さんだけでスパイラルを動かしては、頭打ちになる。どうすればいいか。「お誘い」だ。公募もお誘いではないと言われるかもしれない。確かに。しかし、ここではもっと積極的なお誘いを意味する。公募は「誰でもどうぞ」だ。必要なお誘いは「あなたたちのなかから誰か」あるいは「あなた」をお誘いするものになる。

図1-2 地域魅力・革新創造スパイラル



い関与意欲を持っている人が多い。地域にもともと強い関与意欲を持っている人々の数はそう多くはない。結果として、自治体の行う多くの公募に同じ顔をした人々が応募してくる。常連さんだ。

地域魅力創造・革新スパイラルは、螺旋状に回転することによって地域への関与意欲を高めていく思考であり、方法だ。地域魅力創造・革新スパイラルに関わることによって、さまざまな人に「よく生きる（ウェルビーイングな）」ことを促す取り組みのはずだ。

そうであるなら、もともと強い関与意欲を持っている、常連さんだけでスパイラルを動かしては、頭打ちになる。どうすればいいか。「お誘い」だ。公募もお誘いではないと言われるかもしれない。確かに。しかし、ここではもっと積極的なお誘いを意味する。公募は「誰でもどうぞ」だ。必要なお誘いは「あなたたちのなかから誰か」あるいは「あなた」をお誘いするものになる。

画者が全く知らない「よく生きようとしている」人が見つかることが期待できる。

ストレートに「あなた」をお誘いする方法に「くじびき」がある。無作為抽出アンケートで回答者を選ぶことと同じだ。ある程度の属性別に抽出できた人々にお手紙を出す。これこれこういうことを行うのだけれど、興味のある方はいませんかと誘う。

多くの人に参加しようと思うわけではないだろう。それでもゼロとは限らない。「あなたが選ばれました」という言葉に反応する人もいる。「地域に生きる人々がよりよく生きる（ウェルビーイングの）ために、他にもない、まさに、あなたの力が必要だ」と伝えることは。地域の中の物語を用意し、その主要な登場人物になってみてはどうかというお誘いである。

くじ引き民主主義という考え方がある。吉田徹が『くじ引き民主主義政治にイノベーションを起こす』で紹介している。投票による間接民主主義が十分な機能を果たせない状況において、くじ引きによって選ばれたものが十分に情報を得て、議論し、一部の施策を決定する。そのような形で行われることもある。

私たちは代表されるだけの存在ではない、自らが決定する存在として「よく生きる（ウェルビーイング）」、そういう機会が数多く、多様な人々に準備される地域はイケている。

さらに、呼びかける人を、その地域に住んでいる人に限る必要はない、限らない方がいい。働きに来ている人、過去に住んでいたが今は離れている人、地域にある高校の出身者で大学進学により別の場所に暮らしがある人たちにも関わってほしい。場所や時期、時間に心を留めることで、そうした人々の関わりも可能になる。

このようにして、集まった人々によって、地域魅力創造・革新スパイラルの最初の一周であるワークショップはごろりと動きだす。

とはいえ、閑話休題としては、いささか長くなった。この続きは、次章の福井県坂井市の取り組みに関わって述べていこう。

画者が全く知らない「よく生きようとしている」人が見つかることが期待できる。

ストレートに「あなた」をお誘いする方法に「くじびき」がある。無作為抽出アンケートで回答者を選ぶことと同じだ。ある程度の属性別に抽出できた人々にお手紙を出す。これこれこういうことを行うのだけれど、興味のある方はいませんかと誘う。

多くの人に参加しようと思うわけではないだろう。それでもゼロとは限らない。「あなたが選ばれました」という言葉に反応する人もいる。「地域に生きる人々がよりよく生きる（ウェルビーイングの）ために、他にもない、まさに、あなたの力が必要だ」と伝えることは。地域の中の物語を用意し、その主要な登場人物になってみてはどうかというお誘いである。

くじ引き民主主義という考え方がある。吉田徹が『くじ引き民主主義政治にイノベーションを起こす』で紹介している。投票による間接民主主義が十分な機能を果たせない状況において、くじ引きによって選ばれたものが十分に情報を得て、議論し、一部の施策を決定する。そのような形で行われることもある。

私たちは代表されるだけの存在ではない、自らが決定する存在として「よく生きる（ウェルビーイング）」、そういう機会が数多く、多様な人々に準備される地域はイケている。

さらに、呼びかける人を、その地域に住んでいる人に限る必要はない、限らない方がいい。働きに来ている人、過去に住んでいたが今は離れている人、地域にある高校の出身者で大学進学により別の場所に暮らしがある人たちにも関わってほしい。場所や時期、時間に心を留めることで、そうした人々の関わりも可能になる。

このようにして、集まった人々によって、地域魅力創造・革新スパイラルの最初の一周であるワークショップはごろりと動きだす。

とはいえ、閑話休題としては、いささか長くなった。この続きは、次章の福井県坂井市の取り組みに関わって述べていこう。